

塩谷町

～全国名水百選認定の尚仁沢湧水を始め心癒される自然が息づく町

個性豊かな県内各市町の姿を紹介しているこのページ。今回は、「名水の里」として広くその名を知られる塩谷町をご紹介します。

尚仁沢湧水



平成 27 年に、町制施行 50 周年を迎えた塩谷町。さらに今年（平成 29 年）は、玉生村・船生村・大宮村の合併で町の前身・塩谷村が誕生して 60 年目の節目の年にあたります。

町民憲章で「みどりと太陽と詩情あふれる豊かな塩谷町」と謳う町は、その言葉どおり、尚仁沢湧水に発する名水と豊かな自然が魅力の美しい町です。古くは旧石器時代より人の活動の痕跡の残る一帯は、奈良時代には高原仏教が栄えて北関東一の大霊場となり、また江戸時代には日光街道の整備とともに宿場町として発展しました。時代は下って戦後になると、豊富な水資源をベースに林業・農業・牧畜などの産業の基盤が築かれ、菊の生産は県内一、伝統産業の一つであるしめ縄の出荷は関東一ともなっています。

尚仁沢湧水は名水百選に選ばれ、周辺のイヌブナの群生林は国の天然記念物に指定されました。現在、町では、これら豊かな自然環境を守りつつ、財産として町の発展へとつなげていくため、新たな活用の道を模索しています。



News

ココシル塩谷

地域の情報、観光情報をいち早く発信するツールとなっているのが、「ココシル塩谷」です。「観る・遊ぶ」「食べる・買い物」「特産品」「くらしの情報」「公共・スポーツ施設」「散策・ツアーコース」などの情報が見やすく整理され、スマートフォンでは専用アプリをインストールして便利に利用できます。



スマホアプリ「ココシル」の塩谷町のページ

日本一の名水「尚仁沢湧水」

町のシンボル・尚仁沢湧水は、高原山中腹・標高 590m の地点に位置する湧水地です。高原山へ降った雨がイヌブナの原生林の土壌にしみこみ、長い年月をかけてろ過されて、十数か所の湧出源から清流となって再び地上に湧き出しています。

尚仁沢の湧水は、日量 65,000t に達する全国有数の豊富な湧水量と、四季を通じて水温が 11 度前後と一定しているのが特徴で、古くから名水として知られてきました。昭和 60 年に環境庁の「名水百選」に認定されたのに続き、平成 9 年には「全国利き水大会」で見事第 1 位に輝きました。水源から流れ下った沢の水はやがて集まって那珂川水系荒川の源流となります。

現在もこの名水を求めて県の内外から多くの人が足を運ぶだけでなく、豆腐や酒などにも活かされています。

名水パーク (東荒川ダム親水公園)

東荒川ダム湖の湖畔、水遊び等が楽しめる親水公園で、尚仁沢湧水の源泉から導水している水汲み場があります。



水汲み場

尚仁沢は一とらんど

親水公園に隣接した施設で、四季折々にイベントを開催するほか、地元の特産品コーナーの販売や、塩谷町の B 級グルメ「里芋ふらい」「東荒川ダムカレー」等を食べることができます。



里芋ふらい 東荒川ダムカレー

尚仁沢名水豆腐

尚仁沢湧水で仕込んだ、大豆の風味豊かな豆腐。町内のスーパーや尚仁沢は一とらんど等で購入できます。



●和気記念館

「幽玄の世界」を表現した洋画家・和気史郎の生家を改築して建てられた記念館。能や能の舞等を題材にした作品 70 点余が展示されています。



●星ふる学校「くまの木」

廃校を利用し、自然や体験学習（そば打ち・竹細工・星空観察など）を通じて交流できる宿泊型施設として人気です。



●東古屋湖

東古屋湖は西荒川ダムのダム湖で、へらぶなやサクラマス、ニジマス、ワカサギ等の釣り場として有名です。



●大滝

西荒川ダムのさらに上流にわけいると姿を現す、落差 10 m ・幅 20 m の名瀑です。新緑や紅葉の時期には、まさに絶景のひとつ。



▲大日如来の磨崖仏



●道の駅湧水の郷しおや

平成 24 年 6 月、県内 20 番目にオープンした道の駅。西に日光連山、北に高原山を望み、南に鬼怒川が流れるなど景観に優れ、町内出身の著名人の作品を展示するスペースや観光情報の発信等を行っています。



●鬼怒川・龍岩

鬼怒川に立つ大小の奇岩が籠を並べたような景観をつくります。江戸時代には「日光地方随一の名勝」と謳われて諸大名が訪れ、現代は「とちぎの自然百選」に選定されています。

profile

●塩谷町

塩谷町は、昭和 32 年の 3 村合併で誕生した塩谷村が、昭和 40 年に町制を施行して生まれました。県中央部のやや北寄り、高原山（釈迦ヶ岳）の山麓に広がる町はその約 60% を山林が占め、日光国立公園の一部として美しい自然が維持されています。名水として名高い尚仁沢湧水以外に、町の東側に荒川が、西側に鬼怒川が流れており、2 つの河川にはさまれた町は水利に恵まれ肥沃な農業地帯として栄えてきました。

- ▶面積：176.06 平方 km
- ▶人口：11,714 人（4,058 世帯）
（平成 29 年 4 月 1 日現在）